

GPG-4141

調歩同期シリアル通信インタフェースモジュール用 Linux ドライバ



概要

GPG-4141 は、Linux アプリケーションから、弊社調歩同期シリアル通信製品の制御を行うためのソフトウェアです。

特長

- 最新のカーネル 2.6 に対応。(Linux ドライバのみ)
- 弊社調歩同期シリアル通信製品をコンピュータ本体内蔵のシリアルポートと同様に使用することができます。
- TTY ドライバに準拠しており、Linux 標準シリアル関数(termios) を使用して通信が行えます。
- ボーレート設定用の ioctl を呼び出すことで、コンピュータ本体内蔵のシリアルポートでは実現できないボーレートを設定することができます。
- RS-485 インタフェース製品を使用すれば、2 線式半二重によるマルチドロップ通信を実現することができます。また、4 線式半二重通信にも対応しています。

対応 OS

Interface Linux System 9 (64bit)
Interface Linux System 8 (64bit)
Interface Linux System 7 (64bit)
Interface Linux System 7 (32bit)
Interface Linux System 6 (64bit)
Interface Linux System 6 (32bit)
Interface Linux System (32bit)

対応言語

GCC

注意事項

—